

(別添様式1)

政 務 活 動 費 收 支 報 告 明 細 書

・ (会派 (議員) 永末 雄大)

(広報費、 1 枚中 1 枚)

支出年月日	科　目	内　　　容	金 額（円）	備　　　考
R7. 1. 17	広報紙等印刷製本費	活動報告書	84,045	6,500部 3,120部ポスティング 1,106部郵送 2,274部手配り
R7. 2. 7	その他の経費	活動報告書ポスティング代	75,504	3,120通
R7. 2. 11	その他の経費	封筒代（100枚×3個）	897	@299×3個
R7. 2. 14	その他の経費	封筒代（100枚×7個）、のり代	3,815	@459×5個 @525×2個 @470×1個
R7. 2. 18	その他の経費	封筒代（100枚×2個）	1,050	@525×2個
R7. 2. 26	送料	活動報告書郵送料	106,218	1,106通
小　計	広報紙等印刷製本費		84,045	
	送料		106,218	
	会場費		0	
	その他の経費		81,266	
合　　　計			271,529	

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No.1)

(領収証等貼付箇所)

領 収 書

No. 00251

永末 雄大 様

R7 年 1 月 17 日
(振込)

金 額		百		千		円
			7	8	4	0 4 5

(内、7,640 円10%消費税)

但 活動報告書 製作印刷費

上記の金額正に領収いたしました

※金額の訂正及び日付、但し書き、取扱者名なきものは無効です。

取扱者

酒井

株式会社 NOTE

代表取締役 桑野健太郎

〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26

TEL 0948-52-3244

登録番号 T5290001046463





820-0116
福岡県飯塚市多田180-1

永末 雄大 様

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。
処理の都合上、お支払いと請求書が行き違いになる場合がございます。
何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

請 求 書

伝票No. 00002052
PAGE 1

売上日 令和06年12月13日

株式会社 NOTE Hen 事業部

登録番号 T5290001046463

〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26ASビル3F

TEL 0948-52-3244 FAX 0948-52-3243

振込先 福岡 銀行 天道支店 普通 1446265

飯塚 信用 金庫 新飯塚支店 普通 1241845

西日本シティ銀行 穂波 支店 普通 1335754

株式会社NOTE 代表取締役 桑野健太郎

口座名義 カ)ノート

担当: 江口 葵乃

商品コード / 商品名	数 量	単 価	金 額	備 考
活動報告 課10.0%	6,500 枚	12.93	84,045	
	10%対象 税抜額	76,405	消費税額	7,640 合計
				84,045

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No.2)

(領収証等貼付箇所)

登録番号 T3290801023168

領 収 証

永末 雄大

様 No. _____

金 額

¥75,504-

内 訳

現 金

小切手

手 形

但

ホスティング代金と12振込に

R7 年 2 月 7 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒820-1113 福岡県飯塚市佐與1701-5

株式会社A-POST

代表取締役

阿志賀良一



消費税額等(10%) 6864-

コクヨ ウケ-92

2025 年 1 月 分 ご 請 求 書

永末雄大

様

2025年1月28日

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
下記の通り、御請求申し上げます。
宜しくお願い申し上げます。

株式会社A-POST

〒820-1113

福岡県飯塚市佐與1701-5

TEL: 0948-96-8066

FAX: 0948-96-8087

登録番号: T3290801023168



ご請求金額

75,504 円

広告名	配布エリア	配布期間	単価	数	金額
永末雄大議員	飯塚市	1/13~1/17	22.0	3,120	¥68,640
				3,120	¥68,640
				合計枚数	合計金額
				10%	¥6,864
				消費税率	消費税相当額

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No.3)

(領収証等貼付箇所)

TRIAL

事業者登録番号 : T9290001072902
飯塚庄内店 : 0948-96-8120

お客様相談室 TEL: 0120-033-559
お問合せ受付時間: 9:00~22:00
2025年02月11日(火)20:04 印2507

領 収 証

永末 雄大 様

¥897-

上記正に領収しました
(消費税等 81円を含みます)

責トライアルPOS

ワールドクラフト クラ

3コX単299

¥897

小計/ 3点

¥897

(10%内税 タバコ)

¥897)

(10%内税

¥81)

(税合計

¥81)

合計

¥897

お預り

¥5,000

お釣り

¥4,103

会員番号

XXXXXXXXXX6700

*****ポイント情報*****

ポイント対象

¥816

今回獲得ポイント明細

お買上P

4P

今回獲得ポイント合計

4P

前回までの総ポイント

187P

取引後ポイント残高

191P

*印は軽減税率対象商品

☆印はセーフティゾーン税制対象商品

領収証の再発行は致しません。



シートNo2941

店No00736

家族でつくるいい一日

GooDay

庄内店

0948-82-0456

登録番号 : T2290001030338

<領 収 証>

2025年02月14日(金) 10:27 No.6135
担当:3918 [033-3301]

マルアイ PN-Z137

@459×5個

¥2,295内

マルアイPNZ138長形3号

@525×2個

¥1,050内

大和アラビックヤマト 3本組

@470×1個

¥470内

小計

8点

¥3,815

(10%内税対象額

¥3,815)

(内税額

¥346)

(内税計

¥346)

合計

¥3,815

お預り

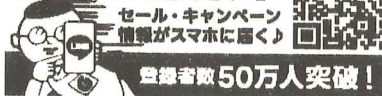
¥10,000

お釣り

¥6,185

*は軽減税率対象商品です。

**グッディLINE公式アカウント
友だち募集中**



◆:LINEお友だち限定価格対象商品

グッディならできる♪

家族で作るいい一日



家族でつくるいい一日

GooDay

庄内店

0948-82-0456

登録番号 : T2290001030338

<領 収 証>

2025年02月18日(火) 16:47 No.8313
担当:3560 [033-3301]

マルアイPNZ138長形3号

@525×2個

¥1,050内

小計

2点

¥1,050

(10%内税対象額

¥1,050)

(内税額

¥95)

(内税計

¥95)

合計

¥1,050

お預り

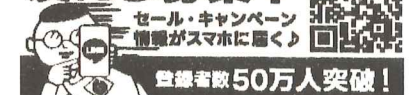
¥1,100

お釣り

¥50

*は軽減税率対象商品です。

**グッディLINE公式アカウント
友だち募集中**



◆:LINEお友だち限定価格対象商品

グッディならできる♪

家族で作るいい一日



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No.4)

(領収証等貼付箇所)

領収書

永末 雄大 様

[別納引受]
区内特別基 (定) 14.5g
@96 1,103通 ¥105,888

小 計 ¥105,888

第一種定形 14.5g
@110 3通 ¥330

小 計 ¥330

郵便物引受合計通数 1,106通
課税計(10%) ¥106,218
(内消費税等(10%) ¥9,656)
非課税計 ¥0

合計 ¥106,218
お預り金額 ¥106,218

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 2月26日 9:37
発行No. 250226A5955 端N22箱01
連絡先: 庄内郵便局
TEL: 0948-82-0042

飯塚市議会議員

ながすえ雄大

～まいしん～

活動報告

VOL.30



「まちづくり協議会の法人化」、「交流センターの指定管理受託」 その意義についての私の考え

まちづくり協議会が市内12地区に設立され10年以上が経過しましたが、その存在や事業活動などが少しずつ地域に浸透してきていると感じております。そのような中で、飯塚市としては、まちづくり協議会を主体として、市民協働の取り組みをさらに加速させるため、まちづくり協議会の法人化や交流センターの指定管理について、市内12地区での住民説明会開催など様々な取り組みを行っております。

まちづくり協議会の法人化とは、現在、任意団体であるまちづくり協議会に法人格を持たせるという意味ですが、現代社会において身近に多数存在している株式会社やNPO法人なども法人格をもった法人であり、それを備えることで事業運営における個人的なリスクを軽減させることができ、より幅の広い活動を行っていくというメリットがあります。

ゆえにまちづくり協議会を法人化する理由とは、様々な契約関係が発生していくことになる交流センターの指定管理業務を行うにあたり、主体となるまちづくり協議会の組織強化、リスク管理、責任の明確化といったことを法人化のプロセスを通して実現し、交流センターの指定管理業務をスムーズに行っていくためと言えます。

それでは、「なぜそもそも、まちづくり協議会が交流センターの指定管理を受ける必要があるのか」という疑問が生じるかと思いますが、「住民サービスを向上させ、より住民満足度の高い地域を創るため」というのがその疑問への私の回答になります。

交流センターという「地域の中心拠点施設」を、まちづくり協議会という「地域の中核となる組織」が管理運営することで、その地域の住民自治と住民サービスの向上につながり、そのことで住民満足度も高まっていくと考えます。

現在の日本社会では、少子高齢化、人口減少、過疎化、地域の担い手不足、地域間格差、貧困問題、物価高騰など、数多くの課題が山積している一方で、これまで公助の役割を担ってきた行政でも、人材不足・財源不足、細分化・縦割りによる組織硬直化、課題の複雑化・住民ニーズの多種多様化などの問題を抱えることにより、そこだけで十分に対応していくということが難しい状況になってきていると考えます。

このような状況を改善させるためにも、より住民満足度の高い地域を創るためにも、「交流センターを拠点に持つ、法人化により組織強化されたまちづくり協議会」という組織を各地域に造り上げることが必要だと私は考えています。

代表質問

令和6年3月議会での代表質問

質問の趣旨 代表質問とは市議会での会派を代表して行う質問です。今回は私が所属する議会会派である「いつか会」を代表して行政の施策について広く多岐にわたる質問を行いました。

ゆめタウン飯塚について

永末>ゆめタウン飯塚開業後の地域への経済波及効果はどうなっているか。

経済部長>約1,500人の雇用が創出され、地価も上昇傾向にある。20年間では3,800億円以上の経済波及効果があると試算している。

市政情報の発信について

永末>市がSNSを利用して発信することにより市民にはどのような恩恵があると想定しているか。

総務部長>急を要する場合でも発信ができること、プッシュ方式で情報が届くこと、いつでもどこでも様々な手続きが可能となったことなどが考えられる。

永末>さらに登録者数増のため他の自治体の調査研究を要望する。

健幸ポイント事業について

永末>本事業の直近の状況について答弁を求める。

市民協働部長>約4,500名の市民が参加しているが、平均歩数が約3000歩増加し、体力年齢が4歳向上し、介護認定率への差異が約4倍となるなど事業効果が生じている。

永末>健幸ポイントを継続し、さらなる市民参加を目指してほしい。

農業振興について

永末>当初予算の中で農業関連予算はどの程度計上されているか。

経済部長>約2億円である。

永末>県の補助事業が中心になっている印象がある。市としての独自の農業関連予算を計上してほしい。

企業誘致について

永末>本市の大学等と連携し半導体関連企業誘致を行っていくことが他自治体との差別化につながるのでは。

経済部長>産学官連携を軸に半導体関連企業等の誘致に取り組んで行く。

学校教育について

永末>本市のフリースクールの整備状況について答弁を求める。

教育部長>適応指導教室コスモスや各学校の校内適応指導教室設置などで対応する体制を整えている。

永末>全ての小中学校の中に児童生徒が頼れる場所を確保してほしい。

災害減災対策について

永末>災害時における市民からの情報収集体制はどうなっているか。

総務部長>LINEの通報機能を活用した被害状況の集約について調査研究を行っている。

永末>能登地震では被害状況の把握が困難だったようだ。LINEを活用すれば正確な位置情報も把握できる。しっかりと進めてほしい。



一般質問

令和6年6月議会での一般質問

防犯灯の電気代負担について

質問の趣旨 現在市内には約12,500本の防犯灯がありますが、そのうち約9,800本は自治会が設置しているものであり、その電気代は自治会が負担しています。一方でその明るさの恩恵は広く全体に及んでいる状況に対して不公平ではないかとの意見も多くいただいていたことから、飯塚市の見解を確認する必要があると考え質問いたしました。

永末>自治会が設置している防犯灯の電気代は自治会が負担しているが、防犯灯による恩恵は自治会に加入していないすべての住民に及んでいる。その点の不公平感・不平等感を訴える方が多いが、市の見解を問う。

総務部長>自治会長へのアンケート調査結果からも課題として十分に認識はしている。

永末>市が防犯灯の電気代を負担するのが最も公平公正だと考えるが見解を求める。

総務部長>現状では自治会設置の防犯灯には何の規定もなく、それを一律に市で負担するのは難しい。しかし大きな課題として認識しているので負担の軽減策を検討していく。

永末>しっかりと検討するように要望する。

市内中小企業の人材確保支援について

質問の趣旨 本市が行った市内企業へのアンケート調査からは、その経営課題として「人材の育成・確保」と回答した企業が約64%であり、多くの企業が人材に関する課題を持たれていることがわかりました。その課題解決のため具体的な対策を求めるべく質問しました。

永末>市内企業は人材確保を大きな経営課題としている。市内三大学の学生の市内事業所への就職率を把握しているか。

経済部長>令和4年度卒業生の実績では4%となっている。

永末>この現状に対しどのような取り組みをされてきたのか。

総務部長>地元企業との交流事業や「つなぐカフェ」等地域との協業支援を行っている。

永末>さらに交流の場を増やす意味で各地区のまちづくり協議会などに依頼することも検討してほしい。次に、高校生の就職状況について答弁を求める。

総務部長>市内4校の令和4年度卒業生の飯塚市内への就職率は約30%となっている。

永末>嘉飯圏域を除く県内への就職率は約50%である。その方々が市内に残り市内企業へ就職する取り組みを行ってほしい。また中途採用やUターン人材等には市内企業への就職を促す補助制度等を検討し、市内企業の人材確保に努めてほしい。

特集

Special Feature

飯塚市・嘉麻市・桂川町管内の ごみ処理施設のこれからについて(その2)

邁進VOL.27号の特集ページでお伝えしていた内容の続きとなります。今回は令和12年度開設予定の新しいごみ処理施設について現時点で判明している情報をお伝えします。

飯塚市・嘉麻市・桂川町管内のごみ処理施設は、ふくおか県央環境広域施設組合(以下「ふくおか県央組合」とする。)が管理を行っています。ふくおか県央組合は平成31年4月に、飯塚市・嘉麻市・桂川町・小竹町を構成団体として発足した組合です。組合長は武井政一飯塚市長、組合議会は、各構成団体の議会から選出された15名の議員により構成されています。以下の内容については、令和6年9月14日に開催された議員説明会の際に配布された資料をもとに作成しております。

建設候補地について

「桂川町大字九郎丸275-72外5筆(既存施設である桂苑敷地)とその隣接地」が建設候補地となっており、地元住民への説明会や意見交換会などが何度も行われました。

施設整備基本方針について

以下の7点が施設整備基本方針として示されています。

①安全性及び安定性の高い施設／②効率的かつ経済的な施設／③循環型社会及び脱炭素社会に資する施設／④計画的な維持管理による長寿命化施設／⑤災害時にも安定した稼働ができる強靱な施設／⑥環境教育及び啓発に活用ができる施設／⑦景観に配慮し、地域に親しみを持たれる施設

施設建設及び運営事業に関する 提案上限価格について

本事業はDBO方式(*)で進める予定であるため、事業者から提案される価格は、設計・建設事業費と20年間の管理運営事業費を合計した価格となっています。

▶設計・建設事業費「約445億円」

(事業年度:令和7年度～令和11年度の5年間)

▶運営運営事業費「約299億円」

(事業年度:令和12年度～令和31年度の20年間)

(※)DBO方式とは、Design(設計)・Build(建設)・Operate(運営)の略で、公共が資金調達・事業主体となり、施設の建設・運営を一体で民間事業者が発注する方式のことであり、業務の関連性・一体性や長期的運用を見越した民間事業者の創意工夫の発揮が期待できるものとされている。

施設規模について

新たに建設する施設は、「エネルギー回収型廃棄物処理施設(可燃ごみ処理施設)」と「マテリアルリサイクル推進施設」の2施設となる計画であり、それぞれの施設規模は以下の通りです。

施設区分	施設規模
エネルギー回収型 廃棄物処理施設 (可燃ごみ処理施設)	220t/日(110t/日×2炉) ※参考)現在の飯塚市クリーンセンター 180t/日(90t/日×2炉)
マテリアルリサイクル 推進施設	25.0t/日 内訳)不燃ごみ8.2t/日 粗大ごみ6.0t/日 空きかん等4.3t/日 ペットボトル1.3t/日 プラスチック資源5.2t/日

その他の事業費について

左記の建設及び運営などに要する事業費の他に必要と見込まれている事業費としては、造成工事費が約39億円、施工管理費等が約17億円、地域振興策経費等が約30億円とされています。これらに加えて用地取得費と既存施設解体費が必要となりますが、その部分は現時点では未定とされており、事業の全体像が未だ見えていない状況です。

本事業の財源について

本事業の財源としては、交付金や地方債などの活用が計画されているが、ふくおか県央組合の構成市である飯塚市としての負担額は、約221億円という金額が示されました(同様に嘉麻市は約36億円、桂川町は約24億円という金額が示されています)。

今後の スケジュールに ついて

以上のようにふくおか県央組合で進められている事業とはいえ、その規模が大変に大きく、各構成自治体が負担することになる金額もお示したように多額のものとなる予定です。現時点において、すでに事業者の公募が進められており、今後は、令和7年2月には優先交渉権者の公表がされ、同年3月には基本協定書の締結がされる予定となっています。必須の事業とはいえ、本市の財政にも多大な影響を及ぼす事業でありますので、今後とも引き続きふくおか県央組合の動向について注視して参ります。

【6月16日】サン・アビリティーズいいづかにてふれあいSTT大会に参加

この日、飯塚市柏の森にあるサン・アビリティーズいいづかにて開催された「ふれあいSTT大会」に参加しました。STTとは「サウンド・テーブル・テニス」の略でして、視覚に障がいを持たれている方が行う卓球のような競技です。金属の入った音のする球が使われ、その球をネットの下を通して得点を競う競技でして、私も参加させていただきましたが楽しくも奥が深い競技だなと感じました。このような大会があることで、障がいを持たれている方やその関係者の方とふれあうことができますので貴重な機会だなと感じました。

【8月3日】庄内図書館に学習スペースが誕生

この日、飯塚図書館庄内館の2階にオープンな学習スペースが開設されました。夏休み期間中はほぼ毎日利用が可能でした。開設後に私も現地に行きましたが、明るく静かでエアコンも効いていて理想的な学習環境だと感じました。もともとこの庄内館の2階スペースはほとんど利用されていない状況でして、以前より何度も有効活用について要望しておりました。活性化している地域ほど公共施設が無駄なく有効に活用されていると感じております。今後ともこのような事例を市内各所で作っていき市全体の活性化に取り組んで参ります。



【8月18日】県民スポーツフェスタ水泳大会に出場



この日、飯塚市の筑豊緑地にある50mの屋外プールにて県民スポーツフェスタ水泳大会が開催されました。猛暑の中でしたが、県内各地から1200人を超える参加者があり大変に活気のある大会となりました。今回、私は選手の一人として大会に出場しまして、50m自由形(45歳～49歳区分)で準優勝という結果を残すことができました。出場を決めた理由としては、一つには、健康維持・体力増進のため日々の隙間時間に取り組んできたトレーニングの成果を確認したかったためですが、もう一つの理由としては、飯塚市で開催される県民大会に飯塚市民の代表選手として出場し、飯塚市をしっかりとアピールしたいと考えたからでした。日々少しでも運動することで心身の健康を保てているように感じていますので、この自分の経験もふまえながら、市民の皆様の運動習慣の普及啓発にも今後しっかりと取り組んで参ります。

飯塚市政に対するご意見・ご要望を承ります。以下の方法でご連絡ください。

ながすえ雄大 連絡先

〒820-0116 飯塚市多田180番地1 (行政書士ながすえ行政法務事務所内)

☎0948-82-0012 ☎0948-82-0013

✉ y.nagasue@gmail.com



LINE 公式アカウント



Instagram



facebook

日々の活動をSNSで紹介しております。ぜひアクセスしてください